

前週例会（9月17日）レポート

ニコニコBOX 創立第2200回例会 12件 計 18,000円 累計 453,000円

- 森さんにお世話になりました。 大山君 ○誕生祝い。 松村君
○穴吹さん写真有難うございました。 ○早退お詫び。 伊勢嶋君、松村君、三井君
松村君、野村君 土屋君、柏木君
○中村谷さんに客話をお願い致しました。 池内君、石川君
米田君

会長報告

- 先週土曜日に、東かがわRC40周年記念式典に東幹事と共に参加してきました。その中で記念講演を三本松高校フェンシング部監督の市ヶ谷先生という方がされました。大変良いお話で、講演後の祝賀会の席でも皆さんの好評を博しておりました。何らかの形で、当クラブでも客話を頂ければと考えております。
- 先週報告させて頂きました平成26年3月に行われる、国際ピアノコンクールの協賛金の件、前期3月の会長幹事会での決定事項としてお伝えしましたが、そういう話をただで、皆さんの賛同を得た訳ではないとの連絡が高松北RCの前会長より入りました。そこで本日開催しました理事会にて、当クラブとしては、他クラブと歩調を合わせることに決定しました。（他クラブが協賛するなら協賛する。しないならしない）また同理事会において被災地への支援プロジェクトである“水からプロジェクト”への¥50,000の協賛も併せて了承頂きました。

幹事報告

- 10月から、当ホテル付属の立体駐車場が使用できなくなります。南東の立体駐車場か丸亀町町営北駐車場の利用をお願いします。
- 例会臨時変更のお知らせ

月	日	曜	クラブ名	例会場	→	月	日	曜	場 所	時間
9	24	火	当 ク ラ ブ	リーガホテルゼスト高松	→	9	28	土	奥の湯	
10	3	木	高松グリーンRC	オークラホテル高松	→	10	3	木	株式会社 ヨコイ	12:30
10	10	木	高松グリーンRC	オークラホテル高松	→	10	10	木	定款第6条により休会	
10	22	火	当 ク ラ ブ	リーガホテルゼスト高松	→	10	19	土	バス旅行	

職業奉仕委員会からの連絡(植松委員長)

- 9/24例会は職場例会として9/28(土)12:30～塩江奥の湯温泉に変更となります。12:30集合ですが、早めに来て頂いて、温泉に入っても構いません。是非ラフな格好で、また入浴の準備もしてお越し下さい。おいしい料理を準備してお待ちしております。
- 会員名簿の校正の件、校正版が出来上がっております。回覧致しますので再度のチェックをお願いします。写真の変更ご希望の方も、まだ間に合いますのでお知らせ下さい。

親睦活動委員会からの連絡(山村副委員長)

- 10/22例会は、10/19(土)の日帰りバスツアーに変更となります。その内容についてご案内させていただきます。高松東RCメンバーの絆、および各メンバーの家族間の絆をより深めるべく、本ツアーを企画致しました。行き先は、倉敷美観地区の大原美術館ならびに三井アウトレットパーク倉敷となっております。集合場所は自動車の場合、8:40東交バスさんに。川畑社長に無理を聞いて頂き東交バスさんの駐車場を利用できます。電車でお越しの場合はJR高松駅にも参りますので、14番のバス停前に9:00に集合下さい。皆さんの参加をお待ちしております。

客話

- 「トライアスロンと茶の湯」 株式会社中村谷 中村谷威之様
- 一昨日、高松トライアスロン2013が開催されました。台風の影響で中止が危ぶまれましたが、ランのコースの一部変更のみで無事に決行することができました。私は実行委員会の中で、トライアスロンをアートとして見せたり伝えたりすることを目的としたトライアート部部长としてこの大会に携わっております。この大会は今年で第4回目となります。今回初めて、スィム1.5km、バイク40km、ラン10kmのスタンダードディスタンスと呼ばれる、オリンピックと同じ距離での開催を実現することができました。去年までは全競技の距離が半分の、スプリントディスタンスでの開催でした。昨年まではサンポート内の狭い範囲で全競技を行っていましたが、今年は距離が伸びましたので、中央通りを高松駅から中新町交差点まで通行止めにしてバイク競技を行いました。参加人数は昨年が250名、今年は510名でした。
- 交通規制が困難であることから、都市型のトライアスロンは日本ではかなり少なく、横浜だけと言っても過言ではない位なのですが、高松は横浜以上に街なかを使用しており、盛り上がる大会になっていると思います。また本大会は第1回大会で不幸にも死者が出たことを踏まえ、コース設定を含め日本一安全な大会とすべく、他の大会ではまずないと思われる数の監視員、レスキュー体制で臨んでいます。トライアート活動としては、今年が3つの活動を行いました。1つ目はトライアートログ。これはメディアアートの一種で、各選手のタグと連動してtwitterなどにコメントを自動送信するものです。2つ目はトライアートインスタレーション。香川特産のボタ織でコースを模したものを作り全選手にゴール後、ピンを刺して貰ったものです。このピンの位置は1位の選手がゴールした時に、各選手がコース上のどの位置にいたかを示しています。3つ目はトライアートライブ。画面上に各選手ごとに分割された枠があり、これがメイン会場のプロジェクター上に示され全選手の競技状況がリアルタイムでわかるようにしたものです。これらトライアート活動を通じて、もっと多くの方にトライアスロンに興味を持って貰い、本大会を通じて街を盛り上げていけたらというのが私の願いです。
- 茶の湯につきましては、男ばかりの茶道グループ茶楽に所属し、各種イベントの開催、参加を通じて、茶の湯離れが嘆かれている現在において、茶の湯の文化をきちんと残して伝えようと活動しております。日本の伝統文化を残し、かつ盛り上げていきたいと考えております。